

「令和8～10年度札幌市民防災センター運営業務」に対する質問と回答

質 問	回 答
問1 【提案説明書(提出書類)__業務運営体制(様式3)__2業務従事者一覧】 実務に携わる者に限定して記載するのではなく、実務に携わる可能性のある者も含め、幅広く列記した内容として良いか。	実務に携わる可能性のある者も含めて記載してください。なお、本回答における「実務」とは、「施設管理業務」、「施設案内業務」および「施設活性化業務」を指します。
問2 【仕様書(案)__4施設の開館時間、休業日および休館日】 施設の開館(公開)を行わない日として、「休館日」と「休業日」が設定されているが、対外的に<別添・予定表>記載のとおり2通りの名称(「休館日」「休業日」)を使用するのか、(施設)休館日などの統一した名称を使用するのか、お示しいただきたい。	対外的には、「休館日」の名称を使用します。なお、本回答における「対外的」とは、市民等へ施設の開館状況を説明または広報(HPおよびSNS等)する場合を想定しています。
問3 【仕様書(案)__5事務室の設置】 白石消防署内の事務室、更衣室、給湯室はそれぞれどの箇所を想定しておられますか。	札幌市民防災センター・札幌市白石消防署の3階にある各室を予定しています。
問4 【仕様書(案)__7業務従事者(1)資格要件】 「応急手当普及員等の応急手当の指導に関する資格」と記載があるが、応急手当普及員以外で、これと同等と認められる資格について、具体的にお示しいただきたい。	当該資格要件には、応急手当指導員、医師、看護師および救急救命士を含みます。
問5 【仕様書(案)__7業務従事者__(3)勤務人員】 『1営業日の勤務人数は、5名を基本とし、業務内容に応じて、1営業日の勤務人数の変更が[中略]人数の増減を認める。ただし、勤務人数を変更した場合は、当該月の累計勤務人数が、当該月の営業日数に5名を掛け合わせた人数未満にならないこと。』とありますが、現在の運用では平日・土日祝日で人員配置人数を変更しているのでしょうか。変動的な人員配置をされている場合、それぞれ何名程度の配置で運営を行っているのでしょうか。	曜日や祝日の有無で勤務人員の変更はしていません。勤務人員を変更する要因としては、団体客の予約状況、夏休み期間、施設内で実施する施設活性化業務のイベント等によるものです。なお、現契約では、施設案内業務の人員配置は7名を基本としています。
問6 【仕様書(案)__8業務内容__(1)施設管理業務】 「札幌市民防災センター運営マニュアル」については、事前共有いただけるものでしょうか。	本業務の公開ページ内の「提案説明書等」に、資料を追加で掲載しました。

問7	【仕様書(案) 8業務内容 (1)施設管理業務】 『地震体験コーナーの起震装置部分について、月1回程度の注油作業を行う。』とのことですが、現在の注油作業に使用する機器グリースの使用量をご教示ください。(月〇本程度の消費など)。	「品番:MSDS NASKAGREASE EP スプレー」(内容量420mL)を、二か月で1本程度使用します。
問8	【仕様書(案) 8業務内容 (1)施設管理業務】 現在の3D映像用眼鏡の購入単価と、補充数量(年間又は月間など)をご教示いただけますでしょうか。	・購入単価は1個あたり数百円です。 ・定量的な補充数量はなく、破損や汚れの発生状況を考慮して補充しています。なお、災害バーチャル体験コーナーの座席数は22席あるため、必要数は22個と予備数になります。
問9	【仕様書(案) 8業務内容 (2)施設案内業務】 「問い合わせ対応(インフォメーション)および来館予約の受付ならびに見学日時の調整を行う」と記載があるが、これらの対応については、休業日及び休館日以外の開館時間内に行うという認識で良いか。	基本的には、休業日および休館日以外の開館時間内に対応します。ただし、札幌市消防局に団体予約の連絡が入った場合や何らかの対応が必要な場合において、その日が施設の休館日であれば、札幌市消防局から受託者へ連絡し、当該対応を依頼します。
問10	【その他】 『ボーサちゃん』は札幌市防災協会のマスコットキャラクターの為、受託業者が変更した場合、使用できなくなる認識で合っていますでしょうか。また、実質のマスコットキャラクターが不在になる場合、新たにマスコットキャラクターを制作することについては問題無いのでしょうか。	受託者が変更になった場合、当該マスコットキャラクターは使用できません。また、新たにマスコットキャラクターを制作することは、問題ありません。
問11	【その他】 現在使用しているパネル展のパネル等備品は、運営業者が変わっても使用可能でしょうか。また、類似するような展示を行いたい場合でも新たに写真パネルを新調する必要がありますでしょうか。(阪神淡路大震災、東日本大震災、熊本地震、胆振東部地震、能登半島地震など)	受託者が変更になった場合、現在使用しているパネル展の備品および写真パネルは、使用できるものと使用できないものがあります。